

## 運転するときの注意

### 慣らし運転

適切な慣らし運転を行うと、お車の性能をより良い状態に保つことができます。

#### ！慣らしのポイント(走行距離 500 km まで)

- エンジンの過剰回転をさける
- 急発進、急加速をさける
- 急ブレーキ、急なシフトダウンをさける
- 控えめな運転をする

### ブレーキ

次の項目に注意してください。

- 制動力を効果的に得るために前輪ブレーキと後輪ブレーキを同時に使う
- 不必要な急ブレーキ、急なシフトダウンをしない
  - ▲ タイヤをロックさせるなど、車体の安定性を損なうおそれがあります。
  - ▲ コーナリングの際は、コーナーの手前で減速してください。
- 雨天走行など滑りやすい路面に注意する
  - ▲ タイヤがロックしやすく、制動距離が長くなります。
- 連続したブレーキ操作をしない
  - ▲ 長い坂や急な坂で繰り返しブレーキをかける  
と、ブレーキの温度が上昇して効きが悪くなるおそれがあります。エンジンブレーキと断続的なブレーキ操作を併用してください。